

利根川河口堰で 10 月として最大の流量を記録！ (平成 29 年 10 月 22 日～11 月 3 日：全門全開操作)

観測史上、最大規模の勢力で関東を通過した台風 21 号の影響により、利根川の水位が大きく上昇しました。

平成 29 年 10 月 24 日、閘門も含め、利根川河口堰の全ゲートを全開している状況をドローンで撮影しました。

この日、**10 月としては管理開始以降の 47 年間で最大となる毎秒約 6,530 立方メートル**もの流量が利根川河口堰を通過しましたが、この流量は、利根川支流の鬼怒川沿川で大きな被害が出た**平成 27 年 9 月関東・東北豪雨に匹敵**するものでした。

<利根川河口堰の下流から上流方向を望む>



平成 29 年 10 月 24 日 (火) 10:44 ドローンより撮影

堰流入量：毎秒約 5,700 立方メートル

堰下流水位：Y.P. +2.73 メートル

<利根川河口堰の上流から下流方向を望む>



平成 29 年 10 月 24 日 (火) 13:51 ドローンより撮影

堰流入量 : 毎秒約 5, 400 立方メートル

堰上流水位 : Y. P. +2. 60 メートル